

ウェルかめ最終ロケ

2月9日(火)から14日(日)まで、「ウェルかめ」最終ロケが町内各地で行われました。

出演者をはじめスタッフ全員、美波町との別れを惜しむかのように雨や強風の中、熱のこもった撮影をしていました。最後に、各出演者の方からメッセージをいただきましたのでご紹介いたします。



日和佐病院内科も撮影スタジオに早変わり

		診察日				
曜日	月	火	水	木	金	
午前	川井尚臣	岩沙奈津希	川井尚臣	岩沙奈津希	川井尚臣	
午後	川井尚臣	中川果歩	中川干春	中川果歩	新居英二	

中川病院の先生方です
(3名は本物です)



強風の中、頑張った美波の女優たち



大勢の方が見守る中、撮影も進みます。



最終シーン、どのように映っているかうご期待!



雨に泣かされた今回のロケでしたが、田井ノ浜での撮影が最終カットとなりました。



最終シーン収録後、徳島県及び美波町から倉科カナさんと大東俊介さんに花束が渡されました。

倉科カナさん(浜本波美)

●美波町で気に入った景色は？

○薬王寺さんが好きです。初めて美波町にごあいさつに来た時、桜が満開でお遍路さんもいらっしゃって、とても風情があってすてきでした。

●印象に残った撮影場所は？

○最初のロケの頃、一平と船に乗って撮影したことはよく覚えています。カレットは海ガメとの共演もあったり、撮影も頻繁にしましたのでごく気に入った場所です。海ガメを見て癒されながら撮影していました。

●難しかった方言などは？

○私の地元熊本県でも「～けん」を使うので、イントネーションに苦労しました。方言は難しかったですが、言葉の雰囲気やわらかくて好きでした。

●波美という役はカナさんにとって今後どう活かされそうですか？

○約10ヶ月波美と一緒にいました。毎日波美ちゃんを朝から晩までやって、自分の時間が無かったのですが、このような撮影は朝ドラ以外あまりないと思うんです。小さい頃から20代後半まで波美ちゃんを演じましたが、「ウェルかめ」自体が私が生まれた作品だったので、波美ちゃんは私の中にずっと残ると思います。

●美波町民にメッセージを

○今回で撮影は終わりますが、いろいろご協力いただいたり見守ってくださってありがとうございました。放送もあと少しで終わりますが、最後まで「ウェルかめ」を楽しんでいただけたらと思います。感謝、感謝でいっぱいです。本当にありがとうございました。